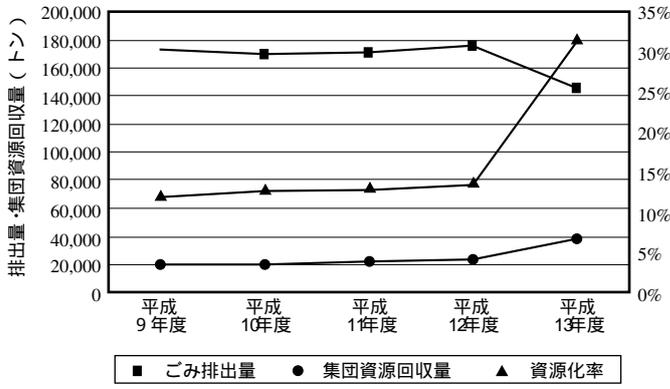


平成12年度まで、17万トン前後で推移していたごみ量は、容器包装リサイクル法に基づき、新たに4分別収集を開始した平成13年度には、対前年比16%と、大幅に減少しました。また、集団資源回収量は平成12年度まで、少しずつ増加していましたが、平成13年度には、缶、びんの収集が全面的に市の収集に移行したにもかかわらず、さらには大幅に増加しました。資源率は、平成12年度までは、10%前半半で推移していましたが、平成13年度は31.4%と飛躍的に伸びています。今までは資源として捨てていたものが分かります。

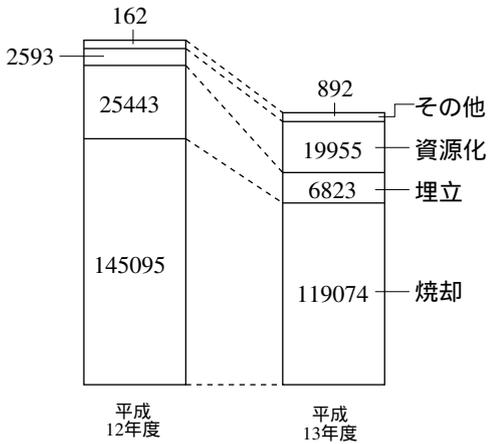
ごみの5年推移

横須賀市では、平成13年4月に、容器包装リサイクル法に基づき、ごみの収集が4分別収集になってから早いもので一年半が経ちました。4分別になったことにより、ごみの量やリサイクル率がどのように推移しているのかを調べてみました。

ごみ量・集団資源回収量・資源化率の5か年の推移（横須賀市）



ごみの処分量（横須賀市）



「燃せるごみ」の中で、割合が一番多いのは、「紙」ですが、まだまだ、リサイクルできる紙が、ごみとして出ているようです。地域で行われている資源回収では、新聞、雑誌、ダンボール、紙パック以外のお菓子箱やデパートの包装紙なども、「その他の紙」として回収し、また、紙としてリサイクルしています。普段、燃せるごみに出されてしまう「その他の紙」を資源回収に出して、ごみの減量、リサイクルの推進に協力していきましょう！

まだまだリサイクル

なお左表の紙類は再生紙としてリサイクルには出さなさい。資源回収には出さなさい。

種類	製品例
ワックス加工された紙	紙コップ、紙皿、牛乳パック
写真・アルバム	-
ビニールコート紙	シールなどの台紙
カーボン紙やノンカーボン紙類	複写式の伝票（ノンカーボン、カーボン紙）
感熱発泡紙	点字用の書物
感熱紙	感熱紙を使用したFAX用紙、レシート
油紙	ハンバーガーなどの包紙
防水加工紙、合成紙	防水加工された地図
銀紙・金紙	チョコレート包紙、たばこの銀紙
製品の付着している紙類	洗剤の箱、小麦粉の袋、宅配ピザの箱
その他：かべ紙、ふすま紙、布張りした紙類（化粧箱等）	-

混ぜてはいけな紙類

ごみと資源の推移

PRIVATE